



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月28日

上場会社名 株式会社コア 上場取引所 東
コード番号 2359 URL <https://www.core.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 横山 浩二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 神山 裕司 TEL 03-3795-5111
最高財務責任者
半期報告書提出予定日 2024年11月12日 配当支払開始予定日 2024年12月3日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	11,797	5.3	1,315	1.0	1,376	2.4	954	2.4
2024年3月期中間期	11,199	4.4	1,302	11.2	1,344	11.2	932	14.4

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 935百万円 (△8.8%) 2024年3月期中間期 1,025百万円 (24.6%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	66.58	66.53
2024年3月期中間期	65.19	65.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	23,360	17,373	74.3
2024年3月期	23,889	17,003	71.1

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 17,359百万円 2024年3月期 16,989百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	5.00	—	45.00	50.00
2025年3月期	—	10.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	45.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
2024年3月期第2四半期末配当金の内訳 コアグループ結成50周年記念配当金 5円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	8.3	3,300	5.1	3,400	5.6	2,400	5.7	167.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	14,834,580株	2024年3月期	14,834,580株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	461,279株	2024年3月期	496,850株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	14,342,845株	2024年3月期中間期	14,298,030株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(収益認識関係)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要に支えられて、一部足踏みがみられるものの景気は緩やかな回復基調をたどってまいりました。

一方、インフレの継続や円安に伴う原材料価格の上昇などにより消費活動の停滞が懸念され、先行きは不透明な状況が続いています。

情報サービス産業においては、人手不足に伴う業務効率化ニーズやデジタルトランスフォーメーションに向けた戦略的投資など、企業業績の拡大に伴うIT投資の継続が期待されます。

このような状況の下、当社グループでは2026年3月期を最終年度とする「第14次コアグループ中期経営計画」の中間年度を迎え、基本方針「ソーシャル・ソリューションメーカー ～ICTで社会課題を解決し、価値を共創する企業としてSX(サステナビリティ・トランスフォーメーション)を実現～」を掲げ、事業活動を行ってまいりました。

事業戦略・・・「“0 to 1” & “1 to 10”」を旗印に事業の成長を加速

“0 to 1”では開発知見の標準化によるフレームワークを活用して高付加価値なソリューションの創出を、“1 to 10”では当社グループが所有する様々な製品・サービスを組み合わせたソリューションの創意によるスケールアップをそれぞれ実行

人材戦略・・・採用強化や従業員満足度の向上による人材確保、アップスキリングによるソリューション力向上とSX人材の育成強化により競争力を向上

財務戦略・・・研究開発、知的財産権取得、M&A等に対する効果的な戦略投資を実施し、事業基盤を強化

上記のとおり、「事業・人材・財務」の三位一体による戦略実行と新しい組織体制を推進力としたソリューションの創出と創意でSXの実現を加速させ、企業価値の最大化を図ってまいりました。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は11,797百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益は1,315百万円(同1.0%増)、経常利益は1,376百万円(同2.4%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は954百万円(同2.4%増)となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりです。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高						計	
	未来社会ソリューション事業		産業技術ソリューション事業		顧客業務インテグレーション事業		百万円	%
2025年3月期中間期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	2,097	9.4	5,640	14.4	4,059	△6.7	11,797	5.3
2024年3月期中間期	1,917	6.2	4,930	21.1	4,351	△10.3	11,199	4.4
(参考) 2024年3月期	4,768		10,548		8,681		23,998	

	営業利益						計	
	未来社会ソリューション事業		産業技術ソリューション事業		顧客業務インテグレーション事業		百万円	%
2025年3月期中間期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	131	△47.3	762	24.4	421	△4.3	1,315	1.0
2024年3月期中間期	249	0.2	613	31.3	440	△3.4	1,302	11.2
(参考) 2024年3月期	675		1,641		823		3,140	

- (注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2 パーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

<未来社会ソリューション事業>

エネルギー分野及び公共分野においてソリューション売上が伸長しましたが、医療分野で一部不採算案件が発生したことにより、売上高は2,097百万円(前年同期比9.4%増)、営業利益は131百万円(同47.3%減)となりました。

<産業技術ソリューション事業>

メディア及びIoT(AI)におけるソリューション売上が伸長し、また、半導体関連装置の開発案件も堅調だったことから、売上高は5,640百万円(前年同期比14.4%増)、営業利益は762百万円(同24.4%増)となりました。

<顧客業務インテグレーション事業>

信販系のシステム開発など金融分野での開発案件が縮小し、また、ソリューション案件として他セグメントへの移行が進んだことから、売上高は4,059百万円(前年同期比6.7%減)、営業利益は421百万円(同4.3%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ262百万円減少し、14,709百万円となりました。これは、現金及び預金が497百万円、有価証券が200百万円、その他に含まれる前払費用が130百万円増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が1,124百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ265百万円減少し、8,651百万円となりました。これは、投資その他の資産が232百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は528百万円減少し、23,360百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ806百万円減少し、5,436百万円となりました。これは、買掛金が256百万円、短期借入金が355百万円、未払法人税等が92百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ92百万円減少し、550百万円となりました。これは、長期借入金が52百万円、リース債務が26百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は898百万円減少し、5,987百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ370百万円増加し、17,373百万円となりました。これは、配当金の支払645百万円がありましたが、親会社株主に帰属する中間純利益が954百万円となったことなどによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ497百万円増加し、6,797百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,560百万円(前年同期は1,828百万円の収入)となりました。これは、税金等調整前中間純利益が1,376百万円となり、法人税等の支払額が502百万円ありましたが、売上債権及び契約資産の減少による収入が1,124百万円あったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は14百万円(前年同期は275百万円の使用)となりました。これは、有価証券の償還による収入が100百万円ありましたが、有形固定資産の取得による支出が55百万円、投資有価証券の取得による支出が50百万円あったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,077百万円(前年同期は692百万円の使用)となりました。これは、短期借入金の減少が347百万円、配当金の支払額が645百万円あったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月26日に公表しました通期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,300,075	6,797,897
受取手形、売掛金及び契約資産	7,834,391	6,709,929
有価証券	250,000	450,000
商品及び製品	164,016	147,815
仕掛品	27,093	35,060
原材料及び貯蔵品	101,415	129,862
その他	295,295	438,799
流動資産合計	14,972,288	14,709,364
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,346,941	1,346,431
土地	3,705,566	3,705,566
その他(純額)	266,609	244,223
有形固定資産合計	5,319,117	5,296,220
無形固定資産		
その他	192,195	181,971
無形固定資産合計	192,195	181,971
投資その他の資産	3,405,958	3,173,224
固定資産合計	8,917,271	8,651,416
資産合計	23,889,559	23,360,780
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,781,753	1,525,194
短期借入金	1,606,476	1,250,876
未払法人税等	577,388	485,249
賞与引当金	1,077,266	968,206
受注損失引当金	6,197	76,017
製品保証引当金	2,566	1,815
その他	1,191,314	1,129,130
流動負債合計	6,242,962	5,436,489
固定負債		
長期借入金	128,359	76,121
リース債務	132,487	106,078
繰延税金負債	76,645	80,003
役員退職慰労引当金	181,500	181,500
退職給付に係る負債	13,882	13,882
資産除去債務	33,192	33,364
その他	76,831	59,590
固定負債合計	642,898	550,540
負債合計	6,885,861	5,987,029

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	277,913	316,326
利益剰余金	16,355,129	16,664,814
自己株式	△513,302	△471,108
株主資本合計	16,559,940	16,950,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	429,260	409,678
その他の包括利益累計額合計	429,260	409,678
新株予約権	14,498	13,839
純資産合計	17,003,698	17,373,751
負債純資産合計	23,889,559	23,360,780

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	11,199,346	11,797,762
売上原価	8,193,034	8,704,699
売上総利益	3,006,312	3,093,063
販売費及び一般管理費	1,703,708	1,777,833
営業利益	1,302,603	1,315,229
営業外収益		
受取利息	14,630	24,750
受取配当金	23,420	29,321
有価証券売却益	—	7,500
持分法による投資利益	944	1,450
受取賃貸料	2,423	2,699
受取保険金	4,000	5,344
その他	8,820	12,864
営業外収益合計	54,239	83,929
営業外費用		
支払利息	5,469	5,630
賃貸収入原価	923	624
投資事業組合運用損	3,173	10,805
その他	2,570	5,179
営業外費用合計	12,136	22,239
経常利益	1,344,707	1,376,919
特別損失		
投資有価証券評価損	2,285	—
特別損失合計	2,285	—
税金等調整前中間純利益	1,342,421	1,376,919
法人税、住民税及び事業税	391,174	440,998
法人税等調整額	13,959	△18,961
法人税等合計	405,133	422,036
中間純利益	937,287	954,883
非支配株主に帰属する中間純利益	5,177	—
親会社株主に帰属する中間純利益	932,110	954,883

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	937,287	954,883
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	88,529	△19,581
その他の包括利益合計	88,529	△19,581
中間包括利益	1,025,817	935,301
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,020,639	935,301
非支配株主に係る中間包括利益	5,177	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,342,421	1,376,919
減価償却費	115,047	109,351
株式報酬費用	36,024	43,506
貸倒引当金の増減額(△は減少)	28,505	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△85,878	△109,059
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△29,231	69,820
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△826	△751
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,093	—
有価証券売却損益(△は益)	—	△7,500
投資事業組合運用損益(△は益)	3,173	10,805
持分法による投資損益(△は益)	△944	△1,450
投資有価証券評価損益(△は益)	2,285	—
受取利息及び受取配当金	△38,051	△54,071
支払利息	5,469	5,630
受取賃貸料	△2,423	△2,699
賃貸費用	923	624
保険解約返戻金	—	△6,357
受取保険金	△4,000	△5,344
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	997,552	1,124,462
棚卸資産の増減額(△は増加)	△52,010	△20,213
営業債務の増減額(△は減少)	△238,747	△599,320
契約負債の増減額(△は減少)	236,927	181,612
未払消費税等の増減額(△は減少)	△24,647	△73,272
その他	△44,417	△38,277
小計	2,245,056	2,004,417
利息及び配当金の受取額	39,067	52,698
保険金の受取額	4,000	5,344
保険解約返戻金の受取額	—	6,357
利息の支払額	△5,469	△5,630
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△454,410	△502,891
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,828,244	1,560,295
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△50,000	△50,000
有価証券の売却による収入	—	57,500
有価証券の償還による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△44,933	△55,247
無形固定資産の取得による支出	△23,502	△18,494
投資有価証券の取得による支出	△150,000	△50,000
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△9,501	1,274
投資不動産の賃貸による収入	2,423	2,479
投資不動産の賃貸による支出	△41	△550
敷金及び保証金の回収による収入	—	25,052
投資事業組合からの分配による収入	—	2,596
投資活動によるキャッシュ・フロー	△275,555	14,610

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	52,400	△347,600
長期借入金の返済による支出	△96,908	△60,238
リース債務の返済による支出	△29,235	△24,047
自己株式の取得による支出	△59	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△46,847	—
配当金の支払額	△571,537	△645,197
非支配株主への配当金の支払額	△352	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△692,539	△1,077,083
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	860,149	497,822
現金及び現金同等物の期首残高	5,586,934	6,300,075
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,447,083	6,797,897

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,917,222	4,930,886	4,351,238	11,199,346	—	11,199,346
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	39,483	2,198	41,682	△41,682	—
計	1,917,222	4,970,370	4,353,437	11,241,029	△41,682	11,199,346
セグメント利益	249,111	613,336	440,155	1,302,603	—	1,302,603

(注) 1 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,097,703	5,640,912	4,059,146	11,797,762	—	11,797,762
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	32,192	1,250	33,442	△33,442	—
計	2,097,703	5,673,104	4,060,397	11,831,205	△33,442	11,797,762
セグメント利益	131,348	762,813	421,067	1,315,229	—	1,315,229

(注) 1 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	
一時点で移転される財	58,890	238,581	17,956	315,429
一定の期間にわたり 移転される財	1,854,613	4,689,518	4,333,281	10,877,413
顧客との契約から生じる収益	1,913,503	4,928,100	4,351,238	11,192,842
その他の収益	3,718	2,786	—	6,504
外部顧客への売上高	1,917,222	4,930,886	4,351,238	11,199,346

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	
一時点で移転される財	26,012	135,762	28,956	190,731
一定の期間にわたり 移転される財	2,071,248	5,502,390	4,030,190	11,603,829
顧客との契約から生じる収益	2,097,260	5,638,153	4,059,146	11,794,561
その他の収益	442	2,758	—	3,201
外部顧客への売上高	2,097,703	5,640,912	4,059,146	11,797,762